

新型コロナウイルス感染症患者急増に係る 沖縄県議会議長緊急メッセージ

県及び経済界等の緊急共同メッセージが8月末まで延長されたなか、本日、沖縄県医師会から「患者急増に際しての緊急メッセージ」が発出されております。

沖縄県議会としても、沖縄県医師会の緊急メッセージを重く受け止め、各会派代表者と協議の上、議長緊急メッセージを発出することと致しました。

本県では長期に渡る緊急事態宣言にも関わらず、7月下旬からの新型コロナウイルス感染症の爆発的感染拡大により、人口10万人あたりの新規感染者数が全国ワーストとなり、世界レベルでもワーストレベルになるなど、未曾有の深刻な事態となっております。

20代、30代のワクチン未接種の若者世代を中心に感染が拡大しており、先日は自宅療養中の40代の方が医療的治療を受けられずに自宅で亡くられる事案も発生しております。

この若い世代を中心とした感染拡大とそれに伴う医療供給体制の危機的な状況は、沖縄の未来を閉ざすものであり、感染拡大につながる行動は、厳に自粛頂くよう、自覚のある行動が求められます。

つきましては、全ての県民の皆様、特に20代から50代の若い働き盛り世代の皆様以下取り組みをお願いします。

全ての県民の皆様へ

1. 新型コロナウイルス感染症のデルタ株は非常に強い感染力があり、無症状でも感染拡大につながる恐れがあります。感染拡大防止に向けた人流抑制にご理解とご協力をお願いします。旧盆は親類宅の訪問は避け、同居家族だけで行ってください。
2. 沖縄県医師会によると、新型コロナは中等症であっても酸素投与なしでは生きられない状態です。重症になると、自力で呼吸ができず死の危険性が高まる深刻な状態です。重症化が急増している40代、50代、60代前半の方々は、早期にワクチン接種を受けてください。
3. 感染対策の基本である「マスク」「手洗い」を徹底し、「三密」を回避し、不要不急の外出、特に夜間の外出はやめてください。

県民の心をひとつにして、ゆいまーるの精神でこの難局を乗り越えましょう。

令和3年8月19日

沖縄県議会

議長 赤嶺 昇